

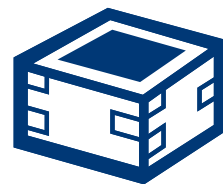
日本酒学シンポジウム

新

新潟大学、新潟県酒造組合、新潟県の3者は、日本酒に係る文化的・科学的な幅広い分野を網羅する学問分野「日本酒学」の構築について連携協定を締結し(平成29年5月)、平成30年4月には、その拠点として日本酒学センターを新潟大学に設置しました。

このたび、ワインの世界的産地として名高いフランス・ボルドーから、ボルドー大学ブドウ・ワイン科学研究所のパトリック・ルーカス教授をお招きし、ボルドーの研究所設立の経緯や研究内容などについて、特別講演を開催します。

また、日本酒学センター教員らによる「日本酒」に関する研究内容についても発表します。皆さまのご参加をお待ちしております。



 **日本酒学**
Sakeology

日時 平成30年8月3日(金)
13:30~17:15

会場 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
マリンホール(国際会議室) 新潟市中央区万代島6番1号

定員 220名(先着順) **参加費** 無料

主催 新潟大学、新潟県酒造組合、新潟県

後援 新潟日报社、NHK新潟放送局(申請中)、BSN新潟放送、NST、Tenyテレビ新潟、UX新潟テレビ21(申請中)、読売新聞新潟支局(申請中)、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、エフエムラジオ新潟(申請中)、FM PORT 79.0



プログラム

1 新潟大学とボルドー大学との連携について

2 【特別講演】

【講師】 ボルドー大学 ブドウ・ワイン科学研究所
パトリック・ルーカス教授



パトリック・ルーカス教授

3 研究トピックス

(1) 醸造用水の安定同位体比に基づく清酒の産地識別

新潟県醸造試験場

栗林 喬 主任研究員

(2) 歯学部からの挑戦!

① ストレスと日本酒

新潟大学歯学部

岡本 圭一郎 准教授

② 骨と酒粕

新潟大学歯学部

柿原 嘉人 助教

(3) 「新潟・淡麗にいがた酒の陣2018」の経済波及効果

新潟大学経済学部

岸 保行 准教授

参加申込書

申込期限:7月27日(金)

新潟大学日本酒学センター

FAX:025-262-5645

E-mail : info@sake.nu.niigata-u.ac.jp

※ 手話通訳・要約筆記を希望される方は7月20日(金)までにお申し込みください。

ふりがな			
会社名			
住所	〒		
電話	— —	連絡先メールアドレス	
所属・役職	参加者氏名	手話通訳の希望※	要約筆記の希望※

※ 個人でお申し込みの方は「会社名」及び「所属・役職」の記載は不要です。

※ 参加申込者が多数の場合は、申込期限前でも締切場合があります。

※ 手話通訳・要約筆記を希望される方は、「○」を記入してください。

※ 御記入いただいた個人情報は、本シンポジウム及び関連事務のみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。

会場の御案内

朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター マリンホール(国際会議室)

〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号



◆ お車を御利用の方(各高速道路からのアクセス)

【日本海東北自動車道】

新潟亀田I.C. 下車:新潟市街へ→49号亀田バイパス→7号栗の木バイパス→万国橋交差点左折→113号東港線→4つめの信号右折

[所要時間:亀田I.C. より約20分]

【磐越自動車道】

新潟中央I.C. 下車:新潟市街へ→8号新潟バイパス(紫竹山I.C. 下車)→7号栗の木バイパス→万国橋交差点左折→113号東港線→4つめの信号右折

[所要時間:新潟中央I.C. より約30分]

【北陸自動車道】

新潟西I.C. 下車:新潟市街へ→8号新潟バイパス(紫竹山I.C. 下車)→7号栗の木バイパス→万国橋交差点左折→113号東港線→4つめの信号右折

[所要時間:新潟西I.C. より約30分]

◆ 電車を御利用の方

新潟駅下車→徒歩約20分

【お問合せ先】 新潟大学日本酒学センター

TEL:025-262-7079(平日9時~16時)

FAX:025-262-5645

E-mail:info@sake.nu.niigata-u.ac.jp